



1_サイレンに合わせ黙とうを捧げる仮設住民と地域住民
2_住民代表として八幡忠夫氏が挨拶 3_3月18日の防災の集いでは、亀の湯女将に感謝状を贈呈 4_遠野高・遠野緑峰高の関係者らと連携を確認 5_JARL遠野アマチュア無線クラブの佐々木達郎会長(右)と固い握手を交わす本田市長 6_仮設住宅について講演する富安氏。震災後、仮設住宅のあり方が変わったと報告

甚大な被害を出し、人々の生活を一変させた東日本大震災。震災から6年を迎え、市内各地で追悼行事が開かれました。震災の教訓をまちづくりに生かす取り組みも始まっています。

東日本大震災から6年。

東 日本大震災から6年が経過した3月11日。市内各地で被災地に追悼の意を捧げ、震災の教訓を伝える催しが開かれました。

仮設住宅「希望の郷」では「追悼 鎮魂の灯」(市社会福祉協議会主催)が行われ、被災者や地域住民ら120人は犠牲者の冥福を祈りました。夜には、被災者らが手作りした夢あかりが灯され、穏やかな光が会場を包み込みました。金石市で被災した八幡忠夫さんは「震災後から多くの人に支援をいただいた。今後は支援を受けるだけでなく、何かしら恩返しをしていきたい」と思いを語りました。

18日には、災害に負けないまちづくりを考える「防災の集い」(市主催)がありあ遠野で開催され、市民170人が参加。集いでは、発災時に入浴支援を

行った亀の湯の山尾ムメさんと、昨年4月の熊本地震の際に支援物資を提供した㈱サンデーと㈱オサダの2社に感謝状が贈呈されました。また、東洋大学の富安亮輔助教授が「縁がつなぎ 縁をうんだ 遠野市仮設住宅」と題し、仮設住宅の居住環境について講演。富安氏は「ストレスなく健やかに過ごすには、自分が住みやすいようにアレンジすることが大切」と指摘しました。

同日は、非常無線通信の協力に関する協定を、JARL遠野アマチュア無線クラブと締結。遠野高・遠野緑峰高の2校とは、緊急時の避難所設置についての連携確認を行いました。

いつ起こるか分からない自然災害。災害に強いまちをつくるためには、震災の記憶を風化させず、日頃から防災意識を高めていくことが求められます。



「追悼 鎮魂の灯」では、北海道紋別市から贈られたピースキャンドルも会場を照らしました

広報遠野

Contents 目次

- 03 クローズ・アップ 東日本大震災から6年。
- 04 遠野物語ファンタジー・ダイジェスト 目覚めよ！進尽～未だ忍峠～
- 06 水道事業経営戦略
- 08 市からのお知らせ
・市職員の定期人事異動
・遠野消防署からのお知らせ
- 12 総合カレンダー
- 14 狂犬病予防集合注射
- 16 学びのいずみ
春の運動教室開催！／インバウンド対策講座
／男女共同参画サポーター養成講座 ほか
- 18 インフォメーション
- 20 まちの話題
- 22 みんなの広場
- 24 青春のトーク ほか

Statistics 各種統計

市の人口(2月末現在)
男性:13,586人(-25)
女性:14,581人(-36)
計:28,167人(-61)
高齢化率:37.5%(±0.1)
世帯数:10,887世帯(-7) ※()内は前月比

交通事故発生件数(2月中)
物損70件 人身5件 死者0人

救急車出動回数(2月中) 97回

火災発生件数(2月中)
建物2件 林野0件 車両1件 その他0件

Public Relations 広報広聴

ホームページのご案内
情報満載の市ホームページでは、広報遠野の最新号やバックナンバーもご覧いただけます。

遠野市

市政なんでも相談箱のご案内
市への意見・提言、広報遠野への感想などは、主要施設に設置している「市政なんでも相談箱」(右図)か、市ホームページの「お問い合わせ」までお寄せください。



県内初!

新生児聴覚検査費用の一部助成を始めます!

子育て支援をさらに手厚く!

市は、本年4月から、県内初となる新生児聴覚検査費用の一部助成を始めます。この検査は、赤ちゃんの聴覚異常を調べるものです。早期発見・早期治療につなげることで、言語の発達などへの影響を低減させることが目的です。詳細は、下記担当まで問い合せください。

★対象者
市内に住所があり、平成29年4月1日以降に誕生するお子さんの保護者

★助成額
初回検査費用を上限5,000円まで
(検査費用が5,000円未満の場合は、その金額分)

★申請方法
検査を受けた日から3カ月以内に、①母子健康手帳 ②口座通帳(申請者本人名義)③印鑑一を持って、遠野健康福祉の里で手続きをしてください。

★問い合わせ
市保健医療課(☎62-5111内線34・35)